

非接触式体温計 Light

【警告】

- 本品を落下したり、ぶつけたりして外部から強い衝撃を与えないこと。特に測定センサー部分に衝撃を与えないこと。〔全体の機能が停止する原因になる。〕
- 併用する医療機器の添付文書を必ず参照すること。

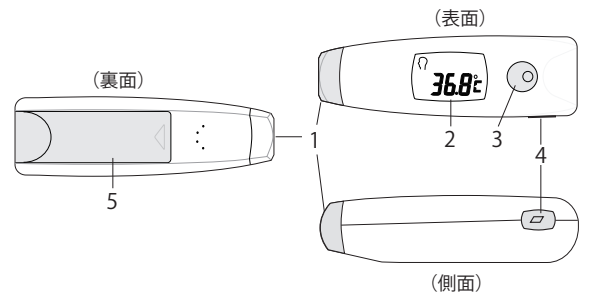
【禁忌・禁止】

- 測定結果が38.0℃を超えた場合、アラーム音が鳴り、表示部が赤く点灯するように設定されている。しかしながら人によって発熱と判断される温度は異なるので、エラー表示だけで発熱の有無を判断しないこと。
- 仕様及び使用上の注意に示された使用条件を満たさない状況で使用したり、製造販売業者以外が修理や改造、再調整などを行わないこと。これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負わない。

【形状、構造及び原理等】

本品は、おでこ(額部)から放射されている赤外線を非接触にて測定し、舌下部分の温度に換算して表示する皮膚赤外線体温計である。測定は約1秒で完了し、温度を表示する。
また、物体の表面温度、室内温度を測定することができる。

1. 形状図



2. 寸法及び重量

寸法:約 31 (W) x 96 (H) x 26 (D) mm
重量:約 40 g (電池含まず)

3. 電氣的定格

電源:単4形乾電池 1個
電源電圧:DC 1.5 V
最大消費電力: 0.1 W

4. 機器の分類

電撃に対する保護の形式による分類:内部電源機器
電撃に対する保護の程度による分類:BF形装着部
人体・固体物体に対する保護の等級 :IP2X
水の浸入に対する保護の等級 :IPX2

5. 各部の名称及び機能

No.	各部の名称	機能
1.	測定センサー部	放射赤外線を感じ取る部位。
2.	表示部	温度や本品の状態を表示する。 電源を入れた状態で[体温測定]ボタンまたは[物体表面温度測定]ボタンを押したとき、測定した温度を表示し、測定値を本品に保存する。※1 装着した電池が動作に必要な電圧を下回った場合は“”が点灯する。
3.	[体温測定]ボタン 	短押しすると“P on”と表示後、“”アイコンが点滅し、電源が入り“体温測定モード”になる。 1回押すと額を測定部位とし、非接触にて測定した体温を舌下部分(口内)の温度に換算し表示部に表示する。同時に“”アイコンが点滅する。測定は約1秒で完了する。 “メモリモード”にて1回押したとき保存された体温を表示部に表示する。
4.	[物体表面温度測定]ボタン 	短押しすると“P on”と表示後、“”アイコンが点滅し、電源が入り“物体表面温度測定モード”になる。 1回押すと物体表面温度を非接触にて測定した温度を表示部に表示する。同時に“”アイコンが点滅する。測定は約1秒で完了する。 室内空間に向け1回押すと室内温度を測定し、表示部に表示する。同時に“”アイコンが点滅する。測定は約1秒で完了する。 “メモリモード”にて1回押したとき保存された物体表面温度を表示部に表示する。
	[体温測定]ボタン、 [物体表面温度測定] ボタン同時押し	電源が切れた状態で[体温測定]ボタンと[物体表面温度測定]ボタンを同時に約2秒長押しすると“メモリモード”になり、本品に保存された測定値の呼び出しができる。 電源が入った状態で[体温測定]ボタンと[物体表面温度測定]ボタンを同時に短押しすると“PoFF”と表示後、電源が切れる。
5.	電池カバー	電池収納部位の保護。

※1:体温測定値および物体表面温度測定値のそれぞれ最新8件が自動保存される。

6. 動作原理

本品は額の皮膚表面から放射される赤外線を、測定センサー部内の赤外線センサーで検出する。
赤外線センサーにより検出された赤外線量をマイコンにて演算処理して温度値に変換する。
変換された温度値は舌下(口内)温度に換算され、表示部に表示される。

7. 仕様

項目	仕様
体温測定範囲(測定部位:額)	+32.0℃ ～ +43.0℃
体温測定確度	±0.2℃ : +36.0℃ ～ +39.0℃ ±0.3℃ : 上記以外
物体表面温度測定範囲	0.0℃ ～ +100.0℃
物体表面温度確度	±2℃
最小表示単位	0 . 1 ℃
使用環境温湿度	+10℃ ～ +40℃ 15% RH ～ 90% RH (但し、結露のないこと)
保管環境温湿度	−10℃ ～ +50℃ 15% RH ～ 90% RH (但し、結露のないこと)
機械的衝撃	体温測定確度の範囲を超えてはならない。
長期安定性の影響	体温測定確度の範囲を超えてはならない。

電磁両立性(EMC)はICE60601-1-2:2014に適合。

【使用目的又は効果】

本品は、額の皮膚体温を測定するために用いる。

【使用方法等】

1. 電池の装着および交換

- 使用を開始する前に本品に電池を装着すること。
また、表示部の電池残量を示す“”アイコンが点灯した時も同じ手順で新しい電池と交換すること。
- (1) 本品の裏側にある三角マークに親指を置いて押しながら電池カバーをスライドさせ、電池カバーを外す。
 - (2) 古い電池が装着されている場合は、取り出す。
 - (3) 新品の単4形乾電池を1個(アルカリ電池推奨)極性を確認して装着する。
 - (4) 電池カバーを元に戻す。
電池カバーは開けた方向と逆方向にスライドさせると閉まる。

2. 電源のオン、オフ

- (1) [体温測定]ボタンまたは[物体表面温度測定]ボタンを短押しすると電子音が“ピッ”と鳴って“P on”と表示後、“”または“”アイコンが点滅し電源がオンになる。
本品に自動保存された測定値がある場合、表示部に最新の測定値が表示される。
- (2) [体温測定]ボタンと[物体表面温度測定]ボタンを同時に短押しすると“PoFF”と表示後、電源がオフになる。

パワーセーブ機能

本品は電池の消耗を抑えるために、無操作状態で約30秒経過すると自動で電源をオフにする。
再び電源をオンにするには、[体温測定]ボタンまたは[物体表面温度測定]ボタンを押す。

3. 体温測定

- (1) おでこ(額部)から約1cm離れた場所に測定センサー部が位置するように保持する。
- (2) [体温測定]ボタンを1回押して離すと電子音が“ピッ”と鳴り、表示部に測定した体温と“”アイコン(点滅)が表示される。
- (3) 測定結果が38.0℃を超えた場合は表示部が赤く点灯し、アラーム音が“ピーッピッピッピッ”と鳴る。

4. 物体表面温度の測定

- (1) 測定対象から約2cmに測定センサー部が位置するように保持する。
- (2) [物体表面温度測定]ボタンを1回押して離すと電子音が“ピッ”と鳴り、表示部に測定した物体表面温度と“”アイコン(点滅)が表示される。
- (3) 本品を室内空間に向けて[物体表面温度測定]ボタンを1回押して離すと電子音が“ピッ”と鳴り、表示部に測定した室内温度と“”アイコン(点滅)が表示される。

5. メモリモード

体温測定値の最新 8 件および物体表面温度測定値の最新 8 件が本品内のメモリに自動保存される。

それぞれ最も新しい測定値がメモリ番号 1 に、最も古い測定値がメモリ番号 8 に自動的に保存される。

保存された測定値は以下の手順で呼び出すことができる。

- (1) 電源が切れた状態で、[体温測定]ボタンと[物体表面温度測定]ボタンを同時に約 2 秒長押しすると電子音が“ピッ”と鳴って“P on”と表示後、さらに“ピッ”と鳴ってメモリ呼び出しモードになる。

＜保存されている体温の呼び出し＞

- (1) [体温測定]ボタンを 1 回押すと“”アイコンと“**M**”アイコンが点灯し、メモリ番号 1 に引き続き、最後に自動保存された体温の測定値が表示される。
- (2) さらに[体温測定]ボタンを押す毎に電子音が“ピッ”と鳴り、メモリ番号が 2、3、4・・・と変化し、測定値が順番に表示される。
- メモリ番号は 8 まで進むと 1 に戻る。
- 38.0℃を超えた測定値は表示部が赤く点灯する。
- 測定結果が「Hi」または「Lo」の場合は自動保存されない。

＜保存されている物体表面温度の呼び出し＞

- (1) [物体表面温度測定]ボタンを 1 回押すと“”アイコンと“**M**”アイコンが点灯し、メモリ番号 1 に引き続き、最後に自動保存された物体表面温度の測定値が表示される。
- (2) さらに[物体表面温度測定]ボタンを押す毎に電子音が“ピッ”と鳴り、メモリ番号が 2、3、4・・・と変化し、測定値が順番に表示される。
- メモリ番号は 8 まで進むと 1 に戻る。
- 測定結果が「Hi」または「Lo」の場合は自動保存されない。

体温、物体表面温度の測定を行う場合は、一度電源をオフしてから再度電源を入れる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品や付属品を乳幼児の手の届かない場所に置く。
[誤飲やけがのおそれがある。]
- (2) 本品を分解・改造しない。[故障の原因になる。]
- (3) 本品に激しい衝撃を与えない。[故障の原因になる。]
- (4) 本品を直射日光にさらさない。[故障の原因になる。]
- (5) 測定センサー部に触れない。
[誤作動や故障の原因になる。]
- (6) 本品を液体に浸けない。液体のかかる場所で使わない。
[故障の原因になる。]
- (7) 測定センサー部を強く押ししたり、硬いものや鋭利なもので突いたりしない。[故障の原因になる。]
- (8) 保管環境温度以外の環境下で保管しない。
[故障の原因になる。正しく測定できない。]
- (9) 携帯型短波 (HF) 無線の近くで使わない。
[誤作動や故障の原因になる。]
- (10) 損傷があるときは使用しない。
[けがのおそれがある。正しく測定できない。]
- (11) 測定センサー部に傷があるときは使用しない。
[正しく測定できない。]
- (12) 測定する物体に測定センサー部を接触させない。
[測定センサー部が傷つくと正しく測定できなくなるおそれがある。]
- (13) 発煙・異臭または異音が生じた場合には、直ちに使用を中止する。
- (14) 本品に水をかけない。[感電の危険がある。]

2. 使用上の注意

- (1) 体温を確認するための製品であるので、医師による診断に代わるものではないことに注意する。
- (2) 耳・額・わきの下などの平熱をあらかじめ検温しておく。[個人差により、額とわきの下の体温が約 1℃異なることがある。]
- (3) 子供だけで使わせない。[けがのおそれがある。]
- (4) 測定時は早めに測定する場所に本品を移動して周囲の温度になじませる。[測定誤差が大きくなるため。]
- (5) 測定前に長時間本品を持たない。[本品が温まり正しく測定できない。]
- (6) 体温測定モードでは、額部以外の体の部位に対して使わない。
- (7) 興奮状態や測定部位に汗をかいているとき、肌が紅潮しているとき、脈拍が早いとき、血管収縮薬の摂取時、皮膚のかぶれがあるとき、虚脱時などに測定をすると、温度変化として現れる場合があることに留意する。[正しく測定できないことがある。]

- (8) 測定部位の体温が奪われるような通気の良い場所では測定しない。[正しく測定できないことがある。]
- (9) 暖房機の近くなど、温風が直接あたるところで測定しない。[正しく測定できないことがある。]
- (10) 以下の状態にあった場合は測定部位の温度が安定するまで待つてから測定する。
- ・直前まで運動をしていた場合。
 - ・直前まで測定場所と著しく異なる気温下にいた場合。
 - ・直前まで冷湿布などを測定部位に当てていた場合。
 - ・直前まで帽子などを着用していた場合。
 - ・直前に入浴やシャワー、サウナやヘアドライヤーを使用していた場合。
- (11) 測定部位の汗や化粧品はふき取ってから測定する。
- (12) 測定部位に接触して測定しない。[正しく測定できない。]
- (13) 測定部位に対して測定センサーを約 1 cm の距離で垂直に向ける。[ずれると正しく測定できない。]
- (14) 表示部にエラーメッセージが表示された時は、取扱説明書の「トラブルシューティング」の項目を確認して対処する。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- ・温度：－10℃ ～ ＋50℃
- ・湿度：15% RH ～ 90% RH （但し、結露のないこと）
- ・保管方法：日光下や強い電磁波の生じる場所、ほこりの多い場所、結露のある場所では保管しない。

＜耐用期間＞

- ・耐用期間：3 年 [自己認証 (当社データ) による]

【保守点検に係る事項】

＜洗浄、清掃及び消毒＞

本品を介しての感染症を予防するために、本品を常に清潔に保つこと。

＜測定センサー部の清掃＞

- ・少量の消毒用アルコールで湿らせた綿棒を使って軽く拭く。

＜本品の清掃＞

- ・水または中性洗剤を浸み込ませた布を固く絞って拭き取った後、柔らかい布で乾拭きする。
- ・煮沸消毒したり、ベンジン・シンナー等の溶剤で洗浄したりしない。 [故障または本品表面の傷の原因になる。]
- ・本品内部に液体が入らないように注意する。
- ・本品が完全に乾くまでは使用しない。

＜使用者による保守点検事項＞

- ・電池のアルカリ液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。[失明などのおそれがある。]
- ・電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
- ・電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしない。
- ・電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
- ・付属の電池を充電しない。[液漏れ、発熱、破裂の恐れがある。]
- ・電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
- ・使い切った電池はすぐ本品から取り出す。
- ・本品が濡れている時や湿気の多い場所では絶対に使用や電池交換をしない。また濡れた手で電池交換をしない。[感電の危険がある。]
- ・指定されている電池以外は使用しない。
- ・電池の交換方法は、本文書「電池の交換」の項目の手順に従う。
- ・電池を交換する際は、必ず電源が切れてから行う。
- ・電池交換後は必ず電池カバーを閉めてから使う。
- ・長期間使用しない場合には、本品から電池を取り出す。
- ・電池を廃棄するときは、それぞれの自治体が定める方法に従う。
- ・本品に添付された電池は動作確認用のため、測定時には新しい電池を使う。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社カスタム
電話番号：03-3255-1117

製造業者： Evercom Plastic and Electronics Manufacturing (Shenzhen) Limited
(エバーコム プラスチック アンド エレクトロニクス マニュファクチャリング (シンセン) リミテッド)
輸入先国：中国

取扱説明書を必ずご参照ください

取扱説明書を必ずご参照ください